

令和5年度

青梅市ジェンダー平等推進計画 進ちょく状況報告書に対する質問票

NO.	ページ	取組 番号	質問内容	所管課	回答
1	14	3	年間の相談件数と相談傾向をお聞かせください。	商工業 振興課	毎月1回(1人40分3枠まで)市役所会議室にて実施しており、令和5年度の相談件数は12件(8日間)でした。相談内容としては、給与未払い、パワハラ、退職時の手続き、傷病手当などです。
2	14	6	学校教育の場での各種ハラスメント防止の啓発活動と被害相談窓口の周知はありましたか？	市民 安全課	【教職員への対応】 毎年12月のハラスメント防止月間に、東京都から送られてくる啓発チラシや相談窓口周知の参考資料などを渡しています。 【生徒への対応】 ハラスメントという名称では、小中学校の児童・生徒向けとしては意味合いが広いので、次のように対応。 ・長期休業（夏休み等）前に相談窓口一覧を学校にて配布。ただし、案内する窓口は、いじめや人権などハラスメントに限ってはいません。 ・教育内容として、性被害・性加害防止の観点での取組みがあります。教材や指導教科については学校に任せています。
3	15	7	実施できなかった理由をお聞かせください。	市民 安全課	令和5年度は、ハローワークとの交渉時間が取れませんでした。 来年度に向けて、子育て部門とは別に、ハローワークによる講演会ができないか交渉を始めました。
4	15	9	母子・父子家庭自立支援プログラム策定事業の内容を教えてください。	子育て応援 課	本人の希望する職種や勤務形態等を聞き、ハローワークと協力しながら就職活動を支援します。 自立支援員は、家庭の状況や子育ての悩み等を聞き、ステップアップにつながる資格取得の支援を行っています。
5	16	11	保育所、学童保育での待機児童の人数（全体にみる割合）を教えてください。	こども育成 課	保育所における待機児童数は2人となっており、申込者全体に占める待機児童の割合は、0.07%（2人／2665人）です。
6	16	12	保育所、学童保育での待機児童の人数（全体にみる割合）を教えてください。	子育て応援 課	学童保育における待機児童数は、69人です。 待機児童の割合は約4%ですが、地域によっては待機児童0のところもあるため、状況に差があります。
7	16	17	アプリの利用者数をお聞かせください。	子育て応援 課	令和6年3月31日現在の子育てアプリの登録数は3,071件です。
8	18	24	避難所運営者の中の女性の割合を教えてください。	防災課	・各避難所指定動員（どの避難所に配属されるか決定している人）：4割 ・避難所運営班（市外在住の職員など、配属先の避難所が未定の人）：5割

NO.	ページ	取組 番号	質問内容	所管課	回答
9	19	27	男女共同参画センターの内容を教えてください。	市民安全課	女性からの相談が多い業務を所管する部署（子ども・母子・DV・ジェンダー平等など）をひとつにまとめた部署です。
10	20	32	出産時から「ひとり親家庭」であることがわかっているケースへの支援はありますか？	子育て応援課	本人からの相談や、特定妊婦として他課から案内があった後、ひとり親家庭としての支援を行います。
11	22	42	アプリの利用者数および今後の展開がわかればお聞かせください。健康ポイントアプリ事業の内容と加入状況を教えてください。ポイントはどのように使えるのですか？	健康課	利用者数はR5年度末で1,200人です。集合型の健康増進事業と異なり、スマートフォンを利用して、個人のライフスタイルに合わせた健康行動を促すことが可能です。総合長期計画にも掲げた健康寿命の延伸に繋げようとする試みであり、なるべく多くの人に登録してもらい、事業効果を検証しつつ、一定期間は継続していこうと考えております。専用のスマートフォンアプリに歩数、体重測定、食事記録、健康診断の結果等が記録されると、アプリ内でポイントが貯まり、毎月1,000ポイントを貯めた方の中から、抽選で50人に1,000円分の電子ギフト券をプレゼントする、というのが基本機能であり、その他臨時的なウォーキングイベントをアプリ内で行っています。R6年度はアプリを利用した実地イベントも計画しています。
12	23	46	対応できなかった理由をお聞かせください。	市民安全課	パートナーシップ制度を利用した制度を拡充するためには、条例の改正など整備しなければならないことも多く、すぐには実現できない状態のため。
13	23	47	外国人居住者の人数と全居住者にみる割合を教えてください。困りごとへの相談窓口などがありますか？	回答作成 市民安全課	R6.4.1現在 総人口：129,178人 外国人居住者：2,603人 総人口の2.01% 担当課のわからない相談や、法律相談等につなぐ場合は、市民安全課市民相談係が窓口となります。
14	25	54-57	ジェンダー平等教育は、ハラスメント防止教育とは別に行っているのでしょうか。	市民安全課 指導室	ジェンダー平等担当として行っている「デートDV」の講演会は、単独で開催しています。
15	26	62-65	DV被害者の相談・支援・保護への依頼件数の傾向を教えてください。	DV担当課	相談・支援・保護の件数はここ数年横ばいとなっています。相談内容としては複雑なケースが多く、時間を要する状況です。
16	28	70	ジェンダー平等の職員研修が行えなかった理由を教えてください。	市民安全課	講師を選定することが難しく、「ジェンダー平等」と銘打った研修はできませんでした。なお、ジェンダー平等の一環として、ワークライフバランスの研修は例年通り行いました。